

招 集 期 日	平成 2 8 年 2 月 1 8 日 (木)		開会の場所	羽生市立図書館
開会の時刻 及び宣告者	開会の時刻	午前 1 0 時 0 0 分	開 会 者	委 員 長
	閉会の時刻	午前 1 1 時 4 5 分	閉 会 者	委員長職務代理者
委 員 出 席 状 況				
氏 名	摘 要	氏 名	摘 要	
岩 本 一 盛	出 席	柿 沼 拓 弥	出 席	
古 市 明	出 席	小 島 敏 之	出 席	
春 山 教 子	出 席			
議 事 参 与 者 及 び 説明のための出席者	山畑学校教育部長	斉藤生涯学習部長	岡戸教育総務課長	栗原学校教育課長
	米川学校給食センター所長	池澤生涯学習課長	赤坂スポーツ振興課長	加藤図書館長兼郷土資料館長
書 記 名	教育総務課課長 岡戸			
会議事件名	て ん 末			
開 会	岩本委員長	2 月 定 例 教 育 委 員 会 を 開 会  喉の不調により声がほとんど出ないため、古市委員長職務代理者に司会進行をお願いしたいがいかがか。  委員全員同意		
日 程 第 1 前 回 会 議 録 の 承 認	古市委員長 職務代理者	教育委員会の会議は原則公開であるが、人事に関する事件、その他の事件について出席委員の 3 分の 2 以上の多数で議決した時は、公開しないことができる。今回の日程で議案第 1 号は議会の議決を経るべき議案のため非公開とすべきと考えるがいかがか。  異議なしの声あり		
	古市委員長 職務代理者	議案第 1 号は非公開とする。  1 月の定例教育委員会の会議録の承認について諮った。  異議なしの声あり		

会議事件名	て ん 末	
<p>日程第2 報告事項1 平成27年第2回生徒指導に関する調査結果について</p> <p>報告事項2 給食センターによる学校訪問の結果について</p>	古市委員長 職務代理者	1月の定例教育委員会の会議録は、承認された旨宣した。
	古市委員長 職務代理者	報告事項1について、学校教育課長から説明を求めた。
	学校教育課長	<p>調査期間は平成27年4月1日から12月31日までである。小学校の暴力行為の発生は0件、いじめの認知・解消件数は2件であった。不登校については前年より少し増えて8人となっている。中学校では暴力行為の件数が11件であったが、特定の生徒によるもので実人数は少ない。その生徒も落ち着いてきていると報告を受けている。いじめについては1件の発生であった。不登校については34人となっており県平均よりやや多い数字である。今後も寄り添った教育で子ども達が不登校にならないように進めて行きたい。</p>
古市委員長 職務代理者	報告事項2について給食センター所長から説明を求めた。	
給食センター所長	<p>平成27年10月から平成28年1月まで4ヶ月間に渡り市内14校を巡回した。対象は小学校3年生又は4年生の1クラス及び中学校1年生の1クラスとしたが、これに加え学校側の希望で羽生北小学校と三田ヶ谷小学校の1年生のクラスにも訪問した。内容は4時間目の最後の15分間を使って栄養教諭、栄養技師、調理員から給食作りの工程を実物の調理器具や写真により紹介した。また1月26日から30日までの全国学校給食週間に際し、給食の歴史や世界各国の食文化を紹介した。羽生市の給食もクイズ形式で学び、現場の調理員の苦労や思いを伝え理解を深めてもらった。この巡回指導は、配膳・片づけの状況や給食準備室の衛生管理状況などの点検・確認も目的としている。</p> <p>報告事項3、4についてスポーツ振興課長から説明を求めた。</p>	
古市委員長 職務代理者		

会議事件名	て ん 末	
<p>報告事項3 平成27年度ニュース スポーツ出前教室の結 果について</p>	<p>スポーツ振興課長</p>	<p>スポーツ推進委員が各地区に出向いてニュースポーツの指導をした。合計10教室で参加者は489名であった。今年も羽生市健康チャレンジ指定事業として、健康づくり推進課職員による、体重・体脂肪の測定などの健康チェックを行い大変好評であった。</p>
<p>報告事項4 第11回羽生市フロー アーカーリング大会の 結果について</p>	<p>スポーツ振興課長</p>	<p>1月24日に市民体育館メインアリーナ及びサブアリーナにて開催した。市内在住・在勤・在学者を参加対象とし、3歳から89歳まで108チーム396名の参加があった。6チームのグループで総当たりによる予選の後、予選での順位ごとに分かれ決勝トーナメント戦を行った。</p>
<p>報告事項5 リサイクルフェア実 施結果について</p>	<p>古市委員長 職務代理者</p>	<p>報告事項5について図書館長兼郷土資料館長から説明を求めた。</p>
<p>報告事項6 羽生市子ども・子育 て支援事業計画別冊 (放課後子ども総合 プラン羽生市行動計 画編)(案)について</p>	<p>図書館長兼郷土資料館長</p>	<p>市民からお預かりした再利用図書や図書館で不用になった図書を有効活用するために、1月14日は公共機関を対象に、1月15日から17日の3日間是一般を対象に図書館・郷土資料館の展示室を会場として図書のリサイクルフェアを開催した。今回提供した冊数は8093冊で、持ち帰って頂いたのが3507冊であり、利用率は43.3%であった。</p>
<p>報告事項6 羽生市子ども・子育 て支援事業計画別冊 (放課後子ども総合 プラン羽生市行動計 画編)(案)について</p>	<p>古市委員長 職務代理者</p>	<p>報告事項6について生涯学習課長から説明を求めた。</p>
<p>報告事項6 羽生市子ども・子育 て支援事業計画別冊 (放課後子ども総合 プラン羽生市行動計 画編)(案)について</p>	<p>生涯学習課長</p>	<p>今回の資料は12月の定例教育委員会で協議事項として提出したものである。これが1月28日に行われた子育て支援課の会議にて承認を得た。前回の繰り返しとなるが、放課後子ども教室と放課後学童クラブの目標量として、放課後子ども教室は5学校区から6学校区に増やす。放課後学童クラブとの関係は、4学校区が一体型、2学校区が連携型の活動とする。</p>

会議事件名	て ん 末	
報告事項6 その他	古市委員長 職務代理者	その他の報告事項を求めた。
	生涯学習課長	第62回埼玉県PTA研究大会の結果について報告する。1月30日に羽生市産業文化ホール大ホールで開催し、636名の参加があった。アトラクションとして村君小学校の児童が英語を使ってミュージカル風の寸劇にて学校を紹介した。カントリーロードの歌唱のできが素晴らしく、英語力・表現力が向上していた。活動発表は東中学校PTAで、「共育～学校と家庭がお互いに協力し合える教育～」と題し、多くの部活動が素晴らしい結果を出し、子ども達がいきいきと学校生活を送っているとの発表であった。
	生涯学習課長	「埼玉・北埼玉の水塚」パネル展の開催について報告する。3月18日から3月28日までの期間で市役所1階エレベータ前にパネル展示を行う予定である。このパネル展は春日部・越谷市などの埼玉地区と北埼玉地区行田・加須・羽生市とで巡回展示しているものである。水塚は、母屋の脇や裏に水害に備え土を盛ったもので、三田ヶ谷地区に散見できる。東部地区の歴史を振り返るものであり、調査によって当時の生活や風習を確認することができる。
	古市委員長 職務代理者	報告事項に関して質問・意見を求めた。
	教育長	埼玉・北埼玉の水塚パネル展は以前にも実施したことがあるか。
	生涯学習課長	あると思うが、確認したい。
	古市委員長 職務代理者	子ども・子育て支援事業に関連して、先日の市政報告会にて児童館を建てて欲しいという市民からの要望があると聞いたが、検討できるものか。18歳までの利用ができることと、野外活動など幅広く活動できる施設なので活用できないかと思う。

会議事件名	て ん 末	
<p>日程第3 協議事項1 平成27年度小・中学校卒業式教育委員会 告辞（案）について</p>	教育長	<p>新たに建てるというのは、市の全体予算や既存公共施設の維持、改修工事量等を考えると難しいと思う。現存する施設、例えば市民プラザなどを利用しての活動になると思われるが、児童館は福祉部局の担当になるので、教育委員会としては学校施設の充足を考える。</p>
	古市委員長 職務代理者	<p>報告事項については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>
	古市委員長 職務代理者	<p>協議事項1について学校教育課長から説明を求めた。</p>
	学校教育課長	<p>小学校告辞文を読み上げ。 中学校告辞文を読み上げ。</p>
	古市委員長 職務代理者	<p>協議事項1に関して意見を求めた。</p>
	教育長	<p>中学校告辞は良いと思うが、小学校告辞でエディー・ジョーンズ監督の行為を「困難に立ち向かえる強い人間になってほしい」に結論づけるのは小学生が理解するのは難しいと思う。児童達は厳しい練習に耐えた選手達を凄いと思う。監督を表に出すよりは、選手を中心にした方が流れとしては良いのではないか。日本人選手が幾多の試練に耐え、とことん鍛え上げた底力と、「日本はまだまだやれるぞ。」というところを子ども達に伝えたい。</p>
	古市委員長 職務代理者	<p>監督は日本のラグビーを知っているのではなく、日本人を知っている。日本人は、チームで力を合わせてやり遂げるポテンシャルを持っている。その辺を詳しく話したらどうか。</p>

会議事件名	て ん 末	
<p>協議事項2 平成28年度 羽生市 教育委員会・教育研 究会研究委嘱校一覧 (案)について</p>	教育長	<p>選手の力を引き出したのは監督だが、頑張って勝利を勝ち取ったのは選手たちである。今までにない日本人の強さ、そこに視点を当てる方が子ども達には分かり易い。</p>
	学校教育課長	<p>今の意見を踏まえ、日本人選手に視点を变えて修正する。2月の臨時教育委員会で再提出したい。</p>
	古市委員長 職務代理者	<p>中学校告辞で、もう一人のノーベル賞受賞者である大村智氏の事を盛り込むことを考えたか。</p>
	学校教育課長	<p>実は最初は二人での構成で作ったが、焦点がぼやけてしまうので、梶田隆章氏1人にした。2人のノーベル賞受賞者と紹介した上で、その内の梶田氏という形で修正したい。</p>
	岩本委員長	<p>「計算結果の違い」では、単なる間違いに疑問を持つ理由が想像しづらいのではないか。</p>
	教育長	<p>目をつぶって聞いて分かるかどうか、中学生がイメージできることが大切である。</p>
	学校教育課長	<p>中学生が聞いて分かりやすいように修正する。</p>
	古市委員長 職務代理者	<p>協議事項1については修正し、次回の教育委員会で再協議することとする。</p>
	古市委員長 職務代理者	<p>協議事項2について学校教育課長から説明を求めた。</p>
学校教育課長	<p>平成28年度の発表校は須影小学校、岩瀬小学校、三田ヶ谷小学校で、新たに委嘱する学校が羽生北小学校、羽生南小学校、西中学校である。研究期間は2年とし、1年目に5万円、2年目に10万円の奨励金が支給される。緑化指定校は東中学校である。</p>	

会議事件名	て ん 末	
協議事項3 第2次羽生市子ども 読書活動推進計画 (案)について	古市委員長 職務代理者	協議事項2について意見を求めた。
		特になし
	古市委員長 職務代理者	協議事項2については、よろしいか。
		異議なしの声あり
	古市委員長 職務代理者	協議事項2については、承認された旨宣した。
	古市委員長 職務代理者	協議事項3について生涯学習課長から説明を求めた。
生涯学習課長	<p>国、県の動向に基づき第1次計画を経て策定する。1次計画における取組・現状と課題については、家庭、幼稚園・保育所、学校、市立図書館及び地域社会における読書活動での各数値目標とそれぞれの取組の状況をまとめた。第2次計画の基本的な考え方としては、市内のすべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動ができるよう、Ⅰ身近に本がある環境づくり、Ⅱ啓発・広報の推進、Ⅲ推進体制整備の3つの基本方針を定めた。そして基本方針それぞれの具体的施策を掲げ、最後に本計画の達成度を計るための指標として、数値目標を設定した。資料編にアンケート結果を掲載したが、これを見ると中学校になると本を読まない傾向となっており、やはり小さい頃から読書の習慣を身に着けることが重要であることがわかる。</p>	
古市委員長 職務代理者	協議事項3について意見を求めた。	
春山委員	<p>読書離れが進み、本からスマホに行くと言われていた中での読書推進は苦労があると思う。『おうち図書館』など常に本があるという環境は素晴らしいと思う。また読み聞かせなどで、親子でふれあう時間が増えて広い意味でとても大事な時間である。ゲームやテレビから離れ少しでも本に触れる時間を持ってもらいたい。</p>	

会議事件名	て ん 末	
	教育長	<p>今回は第2期目の計画である。国は10年間かけて子ども達の読書離れを戻そうと、かなり予算をつぎ込んでいる。第1期で羽生市は図書館のシステム化まで持って行けた。来年度から5年間の第2期の計画をどう立てるのか。5年後を想定し、年度ごとに進行を検証し、成果が目に見えるよう進めることが大切である。</p>
	岩本委員長	<p>関係者が読書の大切さを分かってくれないと計画は進まない。若い世代はスマホから情報を得ており、新聞を読んでいない。そのような世代に対しなぜ読書が必要か地道に啓蒙していく必要がある。</p>
	生涯学習課長	<p>「おうち図書館」のチラシやリーフレットを作って、各団体に配布するなど、今後も策定委員の協力を得て頑張っていきたい。</p>
	柿沼委員	<p>子ども達は新しい本を読む傾向があると思う。スポーツなら選手の本やルールブックなど。先日話題になった鎌倉図書館の話だが、ツイッターの原文は、「もうすぐ2学期、学校が始まるのが死ぬほど辛い子は学校休んで図書館にいらっしやい。マンガもあるよ。死んじゃおうと思ったら、逃げ場所に図書館思い出してね。」となっており、これが拡散されて、一部メディアにも取上げられ、かなり話題になった。図書館は社会のセーフティーネットにもなる可能性がある。</p>
	古市委員長 職務代理者	<p>興味深い話である。図書館の新たな役割であり調べ学習に繋がる。それには図書館司書の存在も大事である。図書館から得る情報は確度が高いし、図書館の価値が見直される時期だと思う。</p>
	図書館長兼郷土資料館長	<p>図書館では調べることは、「レファレンス」という言葉を使う。従来図書館は本の貸出メインだったが、現在はレファレンスを貸出と同等に重要視している。</p>
	学校教育課長	<p>学校にも司書が配置されているので、同様にレファレンスを行っており、子ども達からのこんな本を調べたいなどのリクエストに答えている。</p>



会議事件名	て ん 末	
	教育総務課長	<p>柿沼委員の子ども達には新しい本が読まれるとの意見に関して、図書予算の状況についてお伝えしたい。平成 27 年度で予算措置させて頂いたのが、小学校で約 600 万円、中学校で約 300 万円程度。学校図書の新陳代謝を行い、充足率の向上を図っている。</p>
	教育長	<p>選書の趣向が大事である。図書を購入する学校が敏感になり、子ども達のニーズをつかみ、教育との関わりを持って選ぶ。図書選択の鍵である。</p>
	学校教育課長	<p>子ども達に近い目線で選定するのも良いが、そこに偏りが無いよう教育的観点から選定したい。</p>
	生涯学習課長	<p>学校司書、図書館司書との情報交換、その他各方面の方の意見を聞きながら進めていきたい。</p>
	教育長	<p>策定委員は今後の 5 年間で集まる計画はあるか。</p>
	生涯学習課長	<p>詳細な計画はなく、決まってはいないが、今後も集まっていこうと話している。</p>
	春山委員	<p>公民館の入り口に設置する図書コーナーを充実させ、他の用事で待っている間に本を手にとってもらうなど工夫してはどうか。</p>
	古市委員長 職務代理者	<p>待っているだけでは駄目であり、出むいて行く活動が必要だと思う。</p>
	古市委員長 職務代理者	<p>協議事項 3 については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>
	古市委員長 職務代理者	<p>協議事項 3 については、承認された旨宣した。</p>

会議事件名	て ん 末	
<p>日程第4 議案第1号 議会の議決を経るべき議案について（平成28年度教育費予算について）</p>	<p>古市委員長 職務代理者</p> <p>教育総務課長</p>	<p>これより会議を非公開とする。 議案第1号について教育総務課長から説明を求めた。</p> <p>歳入、歳出とも前年度と比較し差額の大きなものについて説明する。まず歳入の内、教育総務課の小学校費補助金が前年比マイナス47,743千円となった理由は、27年度に行った新郷第二小学校の校舎大規模改造に対し当初予算では国庫補助金を見込んでいたが採択されなかったため、平成28年度に予定する新郷第一小学校大規模改造工事も当初予算では国庫補助金を見込まないことによる。小学校債についても国庫補助金が見つからない事による増額である。次に学校教育課では、教育費国庫補助金について、ICTを活用した教育推進事業に対する教育費委託金として新たに3,500千円を計上する。保健体育債の新規18,000千円は食缶消毒保管器購入に充てる。生涯学習課の平成27年度の教育債49,300千円は村君公民館の耐震工事、スポーツ振興課の平成27年度の保健体育債104,600千円は体育館施設整備事業、図書館・郷土資料館の平成27年度の社会教育債56,700千円は空調の改修工事をそれぞれ実施したためであり、いずれも平成28年度は0円となっている。</p> <p>歳出については、教育総務課の小学校施設建設事業53,000千円の増額は、新郷第一小学校校舎大規模改修工事、川俣小学校、井泉小学校の屋内運動場改修工事等を実施するため、中学校施設建設事業費の増額は西中学校の防球ネット更新工事を実施するためである。学校教育課ではALT増員のため英語教育推進事業費5,669千円を増額し、タブレットを活用した授業対応のため、フューチャースクール研究事業費として新たに3,500千円を計上する。教育振興一般経費の変動については、小学校費で教育用器具費の減額、中学校費ではPC借上げ料、教科用図書、教育器具費が増額となるためである。生涯学習課の公民館一般経費が減額となるのは昨年度村君公民館改修工事を行ったためである。文化財保護一般経費の減額は、昨年度ムジナモ増殖池の解体工事及び永明寺古墳環境整備委託料があったためである。スポーツ振興課において保健体育施設一般経費が減額になった理由は、平成27年度に体育館の改修工事を行ったためである。図書館・郷土資料館の図書館</p>

会議事件名	て ん 末	
議案第2号 羽生市コミュニティ スクール推進委員会 設置要綱	古市委員長 職務代理者	<p>一般経費の減額は、平成 27 年度の空調設備の改修工事があったためである。平成 28 年度においても教育費全体の予算額は 20 億円の大台を確保することとなる。</p> <p>議案第 1 号について意見を求めた。</p> <p>特になし</p>
	古市委員長 職務代理者	<p>議案第 1 号については、よろしいか。</p> <p>異議なしの声あり</p>
	古市委員長 職務代理者	<p>議案第 1 号については、可決された旨宣した。</p>
	古市委員長 職務代理者	<p>これより会議を公開とする。</p> <p>議案第 2 号について学校教育課長から説明を求めた。</p>
	学校教育課長	<p>保護者及び地域住民等の学校運営への参画を促進し、学校、保護者及び地域住民等との連携強化を進めることにより、相互の信頼関係を深め、一体となり学校運営の改善及び児童生徒の健全育成に取り組むことを目的として、コミュニティスクール推進委員会の設置について要綱を定める。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 47 条では学校運営協議会と定義し、国はこの制度を推進している。当市では、本格導入に向け、これに準じた形態として羽生市コミュニティスクールを行っていきたい。将来的には市内全校での取組を目指す。委員については第 6 条で定めており、地域住民からは、自治会長や推進委員などが校長の推薦により委嘱される。委員の任期は第 8 条により当該年度の末日までとしている。平成 28 年 4 月からスタートする。</p>

会議事件名	て ん 末	
議案第3号 羽生市社会教育委員 の委嘱について	古市委員長 職務代理者	議案第2号について意見を求めた。
	教育長	12月に提言が出てグレードアップし、より地域に開かれた学校を目指す。埼玉県内で来年度からコミュニティスクールをスタートする学校が10校あり、そのうちの1校が川俣小学校である。ヒアリングすると他の学校も早くやりたいという雰囲気である。地域と連動し、学校を地域が支える形の新しい学校づくりが始まる。高齢化社会になればなるほど地域と学校が一体化していく。将来的には全校を指定して欲しい。
	学校教育課長	市内の校長に聞いたところいつでもコミュニティスクールの準備はできていると伺っている。次回パンフレットをお配りしたい。
	古市委員長 職務代理者	議案第2号については、よろしいか。  異議なしの声あり
	古市委員長 職務代理者	議案第2号については、可決された旨宣した。
	古市委員長 職務代理者	議案第3号について生涯学習課長から説明を求めた。
	生涯学習課長	一般社団法人羽生青年会議所の理事長の交代により羽生市社会教育委員に欠員が生じたので、対象者に委嘱する。任期は前任者の任期満了日、平成29年6月30日までとなる。
	古市委員長 職務代理者	議案第3号について意見を求めた。  特になし
古市委員長 職務代理者	議案第3号については、よろしいか。	

会議事件名	て ん 末	
	古市委員長 職務代理者	異議なしの声あり。
	古市委員長 職務代理者	議案第 3 号については、可決された旨宣した。
	古市委員長 職務代理者	次回教育委員会日程について事務局から説明の旨。
	教育総務課長	臨時教育委員会を 2 月 29 日午後 1 時 30 分より教育委員室にて開催する。 3 月の定例教育委員会は 3 月 25 日午後 1 時 30 分より教育委員室にて開催する。
	古市委員長 職務代理者	閉会を宣した。
		<u>委員長</u> <u>委員</u> <u>委員</u> <u>書記</u>